

# 清く高きところへ響きあう 天上のハーモニーを めざして

室内合唱団アンサンブル・ヘーメルスは、15～16世紀ルネッサンスの先駆者として活躍したフランドル楽派の作曲家たちの作品を研究・演奏するために1986年に結成されました。団名のHEMELとは、フランドルの言葉（ネーデルランド語）で「天・天蓋」を意味しており、天上の響きを追求したいとの願いを込めたネーミングです。

創立以来、宝塚国際室内合唱コンクールで銅賞6回、神戸ヴォーカルアンサンブルコンサートで銀賞を受賞しています。'92年のベルギー演奏旅行では好評を博し、ベルギー・リンブルグ州のHasselt市の合唱団マンテリウスアンサンブルと姉妹提携するなど、ベルギーフランドルに精通した合唱団として活躍しています。

これまで、ルネッサンスの宗教曲・世俗曲にとどまらず、ネーデルランド語によるフランドル民謡やベルギー近代の作品も多数初演・紹介してまいりました。

